

第6回時事通信社子育て支援行動計画

総務局

子供を持つ社員が仕事と子育てを両立できる環境整備に取り組むとともに、全ての社員が能力を十分に発揮できるよう雇用環境の改善を図るため、第5回計画（2018年4月1日～2021年3月31日）に続き、以下の計画を策定する。

①計画期間＝2021年4月1日～2024年3月31日の3年間

②内容

【目標1】 育児関連制度情報の周知徹底

「育児休業」「特別有給休暇」「時間単位取得」など育児関連制度の情報について、社内総合ポータルサイト（JGW）のトップページに特別枠をつくってアクセスしやすくするなどし、社員周知を徹底。特別休暇ならびに年次有給休暇の取得率のアップを目指す。

（スケジュール）

▽2021年5月～2021年8月

【目標2】所属長を含む研修の実施

これまでに導入されている出産・育児関係諸制度などについて、新任所属長研修といった機会に改めて周知し、休暇取得促進や残業時間削減などライフワークバランスを図ることの重要性を再認識させる。また社長が「イクボス宣言」をし、社全体として子育て支援を一層進めていく姿勢を示す。

▽2021年7月～2024年3月

【目標3】活用例の収集、紹介

在宅勤務制度導入を受けて、子育て支援にうまく活用できる具体例を調査・収集し、社員に紹介する。育児で休暇を取った男性社員による座談会等の開催を検討し、社報などで積極的に取り上げていく。

▽2022年1月～2023年8月

以上